

2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年4月14日

上場会社名 株式会社パパネッツ 上場取引所 福
 コード番号 9388 URL https://papanets.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 裕昭
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮崎 恵子 (TEL) 048(960)5088
 定時株主総会開催予定日 2026年5月25日 配当支払開始予定日 2026年5月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有 当社WEBサイトに掲載
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の業績 (2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年2月期 | 5,771 | 7.5 | 464 | 25.9 | 460 | 25.1 | 305 | 19.5 |
| 2025年2月期 | 5,367 | 19.5 | 369 | 9.4 | 368 | 7.8 | 256 | 8.9 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2026年2月期 | 166.40 | — | 21.2 | 18.6 | 8.1 |
| 2025年2月期 | 160.57 | — | 22.1 | 16.4 | 6.9 |

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期 ー百万円 2025年2月期 ー百万円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、2025年2月期は新株予約権の残高はあるものの当社株式は売買実績がなく期中平均株価を把握できないため、また、2026年2月期は潜在株式がないため、記載しておりません。
2. 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年2月期 | 2,586 | 1,615 | 62.4 | 842.49 |
| 2025年2月期 | 2,366 | 1,269 | 53.6 | 795.74 |

(参考) 自己資本 2026年2月期 1,615百万円 2025年2月期 1,269百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年2月期 | 193 | △281 | △100 | 747 |
| 2025年2月期 | 337 | △100 | △186 | 935 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2025年2月期 | — | 120.00 | — | 18.00 | 138.00 | 47 | 18.7 | 4.1 |
| 2026年2月期 | — | 30.00 | — | 20.00 | 50.00 | 95 | 30.0 | 6.1 |
| 2027年2月期(予想) | — | 20.00 | — | 20.00 | 40.00 | | 22.5 | |

- (注) 1. 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年2月期の中間期末以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
2. 2026年2月期第2四半期配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 15円00銭 (上場記念)
 詳細につきましては、2025年10月15日に公表いたしました「剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年2月期の業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|-------|-----|------|------|------|-----|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 6,213 | 7.7 | 515 | 10.8 | 500 | 8.6 | 340 | 11.4 | 177.79 |

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年2月期 | 2,032,000株 | 2025年2月期 | 1,725,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年2月期 | 115,000株 | 2025年2月期 | 130,000株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2026年2月期 | 1,838,926株 | 2025年2月期 | 1,595,000株 |

（注）当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 6 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (持分法損益等) | 10 |
| (セグメント情報) | 10 |
| (1株当たり情報) | 10 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により、景気が緩やかに回復しました。一方で、物価上昇の継続、金利政策の動向、エネルギー資源・資材等の価格高騰、また、米国の関税政策、日中関係悪化等、国際経済環境の先行きに対する懸念もあり、わが国経済に対する下押し圧力について、引き続き注視が必要な状況が続いております。特に、期末日に発生した米国による対イラン軍事行動は、エネルギー価格の更なる高騰やサプライチェーンへの影響など、先行き不透明感をより一層高める要因となっております。

このような環境の中、当社の各事業は次のとおり推移いたしました。

管理会社サポート事業については、マンスリーマンションサポートサービスにおいて、宿泊需要の回復を背景とした業界への新規参入活発化や、ホテル運営会社の管理棟数拡大に伴う居室整備需要を的確に取り込み、増収の主な要因となりました。また、通常管理会社自ら行っている「入居前チェック」を外部委託する動きが加速しており、それらの外注需要を捕捉できた結果、新規顧客の獲得に加え、既存顧客における受注範囲の拡大も進み、受注実績が伸長しております。加えて、当事業の基盤である建物定期巡回サービスおよびレンタルコンテナ点検サービスも、巡回棟数・頻度の増加により堅調に推移いたしました。これらの結果、当事業年度の管理会社サポート事業における売上高は、4,425,739千円（前年同期比12.6%増）となりました。

インテリア・トータルサポート事業については、特注家具受注案件が前年実績に届かず、事業全体としては前年同期比で減少となりました。一方、共同配送においては価格改定の効果とインテリアフェア運営サポートにおける搬入出作業や設営件数の増加もあり、売上高は堅調に推移いたしました。これらの結果、当事業年度のインテリア・トータルサポート事業における売上高は、1,313,291千円（前年同期比6.6%減）となりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は5,771,133千円（前年同期比7.5%増）となりました。利益面においては、価格改定による原価率の抑制等により、営業利益は464,877千円（前年同期比25.9%増）、経常利益は460,784千円（前年同期比25.1%増）、当期純利益は305,992千円（前年同期比19.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は1,737,191千円で、前事業年度末に比べ29,998千円増加しております。売掛金の増加163,299千円、前渡金の増加27,112千円、商品の増加21,139千円及び現金及び預金の減少188,390千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は849,238千円で、前事業年度末に比べ190,146千円増加しております。ソフトウェア仮勘定の増加77,580千円、土地の増加62,764千円及び投資有価証券の増加50,001千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は833,625千円で、前事業年度末に比べ72,307千円増加しております。未払費用の増加48,814千円、買掛金の増加28,111千円、役員賞与引当金の増加21,740千円、1年内返済予定の長期借入金の減少19,901千円及び未払消費税等の減少11,814千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は137,749千円で、前事業年度末に比べ197,985千円減少しております。役員退職慰労引当金の減少108,464千円及び長期借入金の減少88,939千円が主な変動要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は1,615,055千円で、前事業年度末に比べ345,822千円増加しております。当期純利益の計上による利益剰余金の増加305,992千円、上場時の増資並びに新株予約権の行使による資本金の増加52,910千円、資本準備金の増加52,910千円及び配当金の支払による利益剰余金の減少86,220千円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は747,339千円（前事業年度末比188,390千円減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は193,182千円（前年同期は337,292千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益460,784千円、売上債権の増加額163,299千円、法人税等の支払額135,115千円、役員退職慰労引当金の減少額108,464千円、減価償却費60,246千円及び未払費用の増加額49,342千円等によるものでありま

す。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は281,078千円(前年同期は100,427千円の支出)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出135,047千円及び有形固定資産の取得による支出92,688千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は100,799千円(前年同期は186,602千円の支出)となりました。これは、長期借入金の返済による支出108,840千円、配当金の支払額86,208千円、株式の発行による収入52,848千円及び新株予約権の行使による株式の発行による収入41,400千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、地政学的リスクの長期化や原材料価格の高騰など、依然として予断を許さない状況が続くものと認識しております。当社の事業は内需型であり、外部要因による需要変動の影響を比較的受けにくい特性を有しております。一方で、物件所有者の景況感悪化がコスト削減意識を高め、当社事業への波及につながる懸念も拭えません。こうした不透明な環境下だからこそ、当社は「付加価値の提供」による差別化を徹底してまいります。

そのようなことを踏まえ、当社では、これまで以上に「人と人とのつながり」と「人財共育(※)」を経営の軸に据え、人間ならではのホスピタリティや技術力を強みとした事業展開を加速させます。社員およびパートナー企業は当社最大の資本です。福利厚生やパートナースタッフへの投資による人件費等の上昇は、短期的にはコスト増となりますが、これは従事者のモチベーション向上とサービス品質の向上に直結する「未来への投資」であると考えております。同時に、事務作業においては最新のAI技術を積極的に導入し、オペレーションの自動化・効率化を追求することで、高付加価値業務に注力できる環境を整備してまいります。

管理会社サポートサービスにおいては、当社の強みである実作業とDX活用を併用し、顧客獲得に向けて活動してまいります。少子高齢化に伴うブルーカラー従事者の慢性的な不足は深刻さを増していますが、建物維持管理という不可欠な業務の需要は揺るぎません。当社が培ってきた効率的な業務受託モデルは、この人手不足時代において、より一層その優位性を発揮していくものと考えております。

インテリア・トータルサポートサービスにおいては、「全国ツーマン配送ネットワーク」の品質をさらに磨き上げ、インテリアフェアの企画運営やサポート業務の領域を拡大いたします。当社独自の物流インフラという強みを活かし、単なる配送に留まらない付加価値の高いトータルソリューションを提供することで持続的な成長を目指します。

このことを踏まえ、2027年2月期は売上高6,213,087千円(当事業年度比7.7%増)、営業利益515,178千円(当事業年度比10.8%増)、経常利益500,215千円(当事業年度比8.6%増)、当期純利益340,822千円(当事業年度比11.4%増)をそれぞれ見込んでおります。

※当社では人材こそ最大の経営資源であるという考えから人材を人財と表しており、教育を「教えて育つのではなく、共に育つ」との考えから共育と表しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年2月28日) | 当事業年度 (2026年2月28日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 935,729 | 747,339 |
| 売掛金 | 687,111 | 850,410 |
| 商品 | 45,587 | 66,726 |
| 貯蔵品 | 10,282 | 7,891 |
| 前渡金 | — | 27,112 |
| 前払費用 | 26,633 | 36,767 |
| その他 | 1,848 | 942 |
| 流動資産合計 | 1,707,193 | 1,737,191 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 107,580 | 121,755 |
| 機械及び装置（純額） | 4,588 | 3,275 |
| 車両運搬具（純額） | 4,154 | 2,110 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 8,180 | 6,196 |
| 土地 | 234,220 | 296,985 |
| 建設仮勘定 | — | 4,000 |
| 有形固定資産合計 | 358,724 | 434,324 |
| 無形固定資産 | | |
| 特許権 | 3,378 | — |
| 商標権 | — | 694 |
| 電話加入権 | 451 | 451 |
| ソフトウェア | 97,923 | 117,227 |
| ソフトウェア仮勘定 | 54,150 | 131,730 |
| 無形固定資産合計 | 155,903 | 250,102 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 52,000 | 102,001 |
| 長期前払費用 | 321 | 146 |
| 繰延税金資産 | 67,172 | 35,847 |
| 敷金及び保証金 | 24,724 | 26,569 |
| その他 | 246 | 246 |
| 投資その他の資産合計 | 144,464 | 164,811 |
| 固定資産合計 | 659,092 | 849,238 |
| 資産合計 | 2,366,285 | 2,586,430 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年2月28日) | 当事業年度 (2026年2月28日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 73,977 | 102,088 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 108,840 | 88,939 |
| 未払費用 | 380,869 | 429,683 |
| 未払法人税等 | 70,183 | 74,711 |
| 未払消費税等 | 42,820 | 31,006 |
| 前受金 | 1,433 | 1,968 |
| 預り金 | 31,595 | 32,317 |
| 賞与引当金 | 13,517 | 13,478 |
| 役員賞与引当金 | 36,850 | 58,590 |
| その他 | 1,231 | 842 |
| 流動負債合計 | 761,317 | 833,625 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 223,074 | 134,135 |
| 役員退職慰労引当金 | 108,464 | — |
| その他 | 4,196 | 3,614 |
| 固定負債合計 | 335,734 | 137,749 |
| 負債合計 | 1,097,052 | 971,374 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 50,000 | 102,910 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | — | 52,910 |
| その他資本剰余金 | 114,450 | 122,250 |
| 資本剰余金合計 | 114,450 | 175,161 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 10,207 | 10,207 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 2,000 | 2,000 |
| 繰越利益剰余金 | 1,200,453 | 1,420,226 |
| 利益剰余金合計 | 1,212,661 | 1,432,434 |
| 自己株式 | △107,900 | △95,450 |
| 株主資本合計 | 1,269,212 | 1,615,055 |
| 新株予約権 | 20 | — |
| 純資産合計 | 1,269,233 | 1,615,055 |
| 負債純資産合計 | 2,366,285 | 2,586,430 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 5,367,436 | 5,771,133 |
| 売上原価 | 3,645,352 | 3,822,492 |
| 売上総利益 | 1,722,084 | 1,948,640 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,352,828 | 1,483,763 |
| 営業利益 | 369,256 | 464,877 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 128 | 511 |
| 受取配当金 | 2 | 2 |
| 受取手数料 | 2,690 | 2,244 |
| 助成金収入 | 1,866 | 2,495 |
| 為替差益 | 655 | 305 |
| その他 | 1,940 | 1,076 |
| 営業外収益合計 | 7,284 | 6,635 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,431 | 1,735 |
| 上場関連費用 | 4,578 | 8,713 |
| その他 | 84 | 280 |
| 営業外費用合計 | 8,094 | 10,728 |
| 経常利益 | 368,446 | 460,784 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 3 | — |
| 固定資産売却益 | 103 | — |
| 特別利益合計 | 106 | — |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 6,000 | — |
| 特別損失合計 | 6,000 | — |
| 税引前当期純利益 | 362,552 | 460,784 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 129,729 | 123,466 |
| 法人税等調整額 | △23,279 | 31,324 |
| 法人税等合計 | 106,449 | 154,791 |
| 当期純利益 | 256,102 | 305,992 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | | |
|---------------------|--------|-------|----------|---------|--------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | |
| | | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 50,000 | — | 114,450 | 114,450 | 6,698 | 2,000 | 982,950 | 991,648 | △107,900 | 1,048,199 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | | | | | | — |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | | | | | | | | | — |
| 剰余金の配当 | | | | | 3,509 | | △38,599 | △35,090 | | △35,090 |
| 当期純利益 | | | | | | | 256,102 | 256,102 | | 256,102 |
| 自己株式の処分（譲渡制限付株式報酬） | | | | | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | 3,509 | — | 217,503 | 221,012 | — | 221,012 |
| 当期末残高 | 50,000 | — | 114,450 | 114,450 | 10,207 | 2,000 | 1,200,453 | 1,212,661 | △107,900 | 1,269,212 |

| | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|-------|-----------|
| 当期首残高 | 23 | 1,048,223 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行 | | — |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | — |
| 剰余金の配当 | | △35,090 |
| 当期純利益 | | 256,102 |
| 自己株式の処分（譲渡制限付株式報酬） | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △3 | △3 |
| 当期変動額合計 | △3 | 221,009 |
| 当期末残高 | 20 | 1,269,233 |

当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | | |
|---------------------|---------|--------|----------|---------|--------|----------|-----------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | |
| | | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 当期首残高 | 50,000 | — | 114,450 | 114,450 | 10,207 | 2,000 | 1,200,453 | 1,212,661 | △107,900 | 1,269,212 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 新株の発行 | 32,200 | 32,200 | | 32,200 | | | | | | 64,400 |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | 20,710 | 20,710 | | 20,710 | | | | | | 41,420 |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △86,220 | △86,220 | | △86,220 |
| 当期純利益 | | | | | | | 305,992 | 305,992 | | 305,992 |
| 自己株式の処分（譲渡制限付株式報酬） | | | 7,800 | 7,800 | | | | | 12,450 | 20,250 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 52,910 | 52,910 | 7,800 | 60,710 | — | — | 219,772 | 219,772 | 12,450 | 345,843 |
| 当期末残高 | 102,910 | 52,910 | 122,250 | 175,161 | 10,207 | 2,000 | 1,420,226 | 1,432,434 | △95,450 | 1,615,055 |

| | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|-------|-----------|
| 当期首残高 | 20 | 1,269,233 |
| 当期変動額 | | |
| 新株の発行 | | 64,400 |
| 新株の発行（新株予約権の行使） | | 41,420 |
| 剰余金の配当 | | △86,220 |
| 当期純利益 | | 305,992 |
| 自己株式の処分（譲渡制限付株式報酬） | | 20,250 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △20 | △20 |
| 当期変動額合計 | △20 | 345,822 |
| 当期末残高 | — | 1,615,055 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 362,552 | 460,784 |
| 減価償却費 | 51,974 | 60,246 |
| 減損損失 | 6,000 | — |
| 株式報酬費用 | — | 15,187 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 3,901 | △39 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 32,355 | △108,464 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | 20,770 | 21,740 |
| 受取利息及び受取配当金 | △130 | △513 |
| 支払利息 | 3,431 | 1,735 |
| 為替差損益 (△は益) | △655 | △305 |
| 新株予約権戻入益 | △3 | — |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △103 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △113,182 | △163,299 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 5,461 | △18,747 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 7,612 | 28,111 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | — | △27,112 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | 67,534 | 49,342 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 12,806 | △11,814 |
| その他 | 10,132 | 22,444 |
| 小計 | 470,457 | 329,295 |
| 利息及び配当金の受取額 | 130 | 513 |
| 利息の支払額 | △3,262 | △1,511 |
| 法人税等の支払額 | △130,033 | △135,115 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 337,292 | 193,182 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △23,674 | △92,688 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 103 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △50,001 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △76,815 | △135,047 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △65 | △4,122 |
| 敷金及び保証金の返還による収入 | 52 | 780 |
| その他 | △26 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △100,427 | △281,078 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △151,512 | △108,840 |
| 株式の発行による収入 | — | 52,848 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | — | 41,400 |
| 配当金の支払額 | △35,090 | △86,208 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △186,602 | △100,799 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 655 | 305 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 50,919 | △188,390 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 884,810 | 935,729 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 935,729 | 747,339 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、御用聴き事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|------------|--|------------|--|
| 1株当たり純資産額 | 795円74銭 | 1株当たり純資産額 | 842円49銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 160円57銭 | 1株当たり当期純利益 | 166円40銭 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、前事業年度は新株予約権の残高はあるものの当社株式は売買実績がなく期中平均株価を把握できないため、また、当事業年度は潜在株式がないため、記載しておりません。

2. 当社は、2025年2月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益(千円) | 256,102 | 305,992 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 256,102 | 305,992 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 1,595,000 | 1,838,926 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。